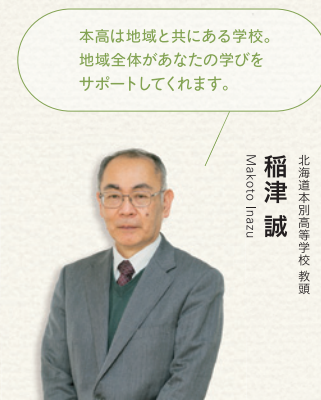




本別高校「3つの魅力」

本人が行きたくなる学校であること、
保護者の皆さんが行かせたくなる学校であること。
本高の教員は日々、町内、道内、海外と多様に連携しながら
魅力あふれる学び場づくりに力を注いでいます。
大学進学や就職などに挑む前のとても大切な3年間を、
できるかぎり有意義なものとしてください。
本高には、一人ひとりのやる気に応えられる環境が整っています。



本高の魅力 No. 1 教育環境が充実した地域連携校です。

本高は令和4年度から地域連携校に指定されており、帯広柏葉高校との学校行事などに関する連携のほか、遠隔授業配信センターからのオンライン授業や進学支援により、多様な進路ニーズに応え、地元で可能性を最大限に上げられる教育環境の充実を図っています。

1) T-base（北海道遠隔授業配信センター）との連携

T-baseと連携した教育課程を編成し、大学進学を含む多様な進路希望に対応できる遠隔授業や進学講習を実施しています。



2) 地域連携協力校や連携校間の交流事業

協力校の帯広柏葉高校とは、おもに進学相談会や進学講習、生徒会、部活動で連携し、各地域の連携校と探究活動の交流などを行っています。

本高の魅力 No. 2 未来を切り拓く力を地域とともに育みます。

保護者・地域の皆さんと運営する「コミュニティ・スクール」事業では、地域の多様な教育資源を活用しながら、地域の担い手としての自覚や、未来を切り拓く力を育む教育活動を展開しています。

総合的な探究の時間 ～とかち創生学～

「空き家再生」「大豆で街の魅力UP」「アニメの聖地本別町」など多彩なテーマのプロジェクトを実践。地域を理解し、課題を解決する活動を通じて、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力を養います。



INTERVIEW



こんにちは。「とかち創生学」の講師と総合アドバイザーを務めている藤井です。これからの世の中、今まで当たり前だったことが、当たり前ではなくなるかもしれません。そんな時代にこそ、自ら課題を探り、自分なりの答えを生み出す力が大切になります。本別高校では、町民の大きなバックアップを得ながら、本気の大人たちと、本気の地域の課題をともに解決する経験ができます。一緒に未来を切り拓く力を身につけましょう！

取り組み例 学校祭バザー、インターンシップ、進路クエスト、選挙出前講座、本別町議会での提言、小中高連携事業、JICA 研修員との交流、SDGs ワークショップ

本高の魅力 No. 3 オーストラリアでグローバルな感性を磨きます。

コロナ禍で中断されていたオーストラリア海外研修が、令和5年度より再開されました。2年生の希望者全員が、本別町の姉妹都市であるオーストラリア・ミッチェル市での海外研修へ。英語学習の集大成としてネイティブな英語に触れ、異文化体験を通じて、グローバルな完成を磨く1週間です。尚、海外研修は本別高校の教育を考える会から費用助成がなされており、わずかな自己負担で参加することができます。



詳しくはP13へ

